



# 青少年いわて



第11回  
いわて親子

## フェスティバル in アイーナ

### アイーナで一日中あそぼう

今回で11回目を迎えた「いわて親子フェスティバル in アイーナ」は、初参加の団体を含め36のプログラムに、延べ9,000人ほどの過去最多来場者で、アイーナは大にぎわいとなりました。

遊びリンピックや遊ぼうコーナー、作るコーナーなどの企画は、5月から10月までの約半年間、高校生を含む90人の学生、社会人のボランティアが案を出し、何度も試作を繰り返し、手作りで準備をしたもので、子どもたちと触れ合える良い経験となったようです。



事前予約は早々に満席になり、当日は順番待ちの列ができていたコーナーも多く見られました。

初参加の「ガールスカウト岩手県連盟」や「岩手大学工学 GIRLS」、そして県内4カ所の「青少年の家」のコーナーにもたくさん子どもたちが集まりました。来場者からは、スタッフの対応の良さを評価する声や継続開催してほしいという声も多くありました。

「アイーナで一日中遊ぼう」というテーマ通りの家族、親子のふれあいと笑顔あふれる楽しい一日となりました。



#### 今号の内容

いわて親子フェスティバル in アイーナ  
通常総会 - 県民会議表彰  
青少年育成セミナー  
社会生活に困難を有する子ども・若者支援セミナー

青少年を非行・被害から守る県民大会  
おしごと発見ツアー  
わたしの主張岩手県大会

# 第11回 いわて親子 フェスティバル in アイナ

家族や親子で楽しめるイベントを行うことにより、青少年のすこやかな成長の基盤である「家庭」における対話やふれあいを深める機会とするとともに、家庭で共有する時間の提供、世代間の交流、ボランティアの育成、参加団体の相互の交流を図ることを目的に開催。



### 6F 世代間交流室

#### くぼたまさと工作ショウ

身近なものから楽しいおもちゃをつくるゆがいなショウ♪

### 8F 会議室803

#### くぼたまさと工作教室

工作の材料で料理づくり!

### 5F 会議室501

#### ワクワク!海の世界!

オリジナルのクラゲやお魚づくり!  
ボディペイントコーナー・撮影スポット

協力:公益財団法人岩手県国際交流協会

### 5F 環境学

#### ソーラートレインを動かそう!

手回し発電機で電気をつくらせて、レール上の「鉄道模型」を走らせよう!

協力:環境学習交流センター パナソニック株式会社・エレクトリックワークス社

### 6F 世代間交流室

#### 遊びリンピック

1 キャタピラー!デカパン! 球ひろい!親子絆レース!!  
親子と一緒にゴールを目指せ!!

2 秋のわくわくフルーツ狩り ~どきどきびっくり返しゲーム~  
秋の果物をたくさん手に入れよう!

3 お宝をさがせ! 宝探しゲーム!  
宝箱の中からお宝を見つけよう!

### 6F 団体活動室1

#### Let's Go Go ガールスカウト ~ザ・チャレンジ~

寝袋体験や新聞紙でスリッパ作りなど、防災に関連した体験コーナー

協力:ガールスカウト岩手県連盟

### 6F 団体活動室2・3

#### アイーナ探偵 ナソトキにゆうだんしけん

アイーナのなごをぼうけんしてナソトキにちようせん!

協力: PLELL

#### おしえて!くもんプライベートゾーンってなあに?

プライベートゾーンを楽しく学ぼう!  
協力:岩手県男女共同参画センター

### 団体活動室4

#### ボードゲームであそぼう!!

協力:盛岡ボードゲームクラブ

### 7F 小田島組☆ほ〜る前

#### 大量ゲット!釣り名人

魚を釣って賞品をゲット!

#### アニマルビンゴ

輪っかを投げて、動物を捕まえよう!

### 8F 会議室803

#### 自分だけの石けんをつくってみよう!

好きな色・好きなにおいの石けんづくり!

協力:岩手大学工学 GIRLS

### 木工キーホルダー&マグネット

オリジナルキーホルダー・マグネットづくり

協力:県北青少年の家

### 8F 会議室804A

#### ロープワークって知ってる?一緒にやってみよう!

いざという時に知っておくと便利なロープワーク

協力:野外活動センター

### マリンサンドをつくってがざろう

ピンの中に自分なりの砂浜を表現!

協力:陸中海岸青少年の家



**3F** ファブテラスいわた

**デジタル工作タイム**

オリジナルコースター  
3Dペンで立体的な絵



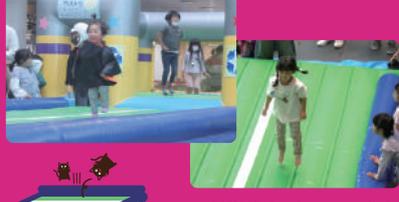
協力：ファブテラスいわた

**4F** 県民プラザ

**ふわふわエアパーク**

誰でも簡単！  
モルックに挑戦！

エア遊具で遊ぼう！  
木材を使った誰でも楽しめるスポーツ！



協力：NPO 活動交流センター・NPO 法人エムジョイ

**4F** アイナスタジオ

**工学GIRLS  
サイエンスショー**

みんなで不思議な現象を見てみよう！



協力：岩手大学工学 GIRLS

学習交流センター

**ミニミニツリーを  
つくってみよう！**

かわいいミニミニツリーづくり！



協力：環境学習交流センター

**6F** ラウンジ

**滝沢市をつくってあそぼ！  
ペーパークラフト**

親子で一緒にまちをつくろう！

紙コップクレンゲーム

紙コップのクレンゲームで景品をゲット！



協力：滝沢市・プラザ販売株式会社

**みんなで作る  
ダンボールロボ**

大きなロボを折り紙で  
かつこよくしよう！



協力：シェアピース

**ミットくん**  
**アロニヤン**  
**ちやくぼん**  
**みずりん**  
**みどりん**  
**ケロ平**



**6F** 団体活動室2・3

**ねらってとばせ！  
ボールとばし**

ボールをのりて、高得点を目指せ！

**いっぱい倒せ！  
紙コップボウリング**

ピンをいっぱい倒そう！



**えんにち**

**カプセルの中身  
なんだろうな**

クイズを解いて、  
ガチャを回そう！



**7F** 小田島組☆ほーる

**ミニSL**

てづくりのミニSLにのって  
出発進行！！

**アイナお絵かき大会**

めり絵コーナー&キャラクターを描いてみよう！



協力：シニアものづくり隊

協力：アイナ管理事務局

**段ボール迷路2024**

巨大な迷路に挑戦！



**オリジナル缶バッジ  
をつくろう！**

かんたんに  
作れる  
缶バッジ



協力：岩手山青少年交流の家

**8F** 会議室804B

**親子でつくろう！  
簡単ハーバリウム！**

オリジナルハーバリウムづくり

**ぴよんぴよんはねる  
ロケットをつくろう！**

輪ゴムと紙コップで飛ばしてみよう！

**世界で一つだけの  
オリジナルしおりをつくろう！**

ハロウィンのスパンコールやビーズで  
しおりづくり！



令和6年6月19日(水)  
アイーナ 804A会議室

# 令和6年度岩手県青少年育成県民会議通常総会 令和5年度岩手県青少年育成県民会議表彰

6月19日(水)、公益社団法人岩手県青少年育成県民会議通常総会を開催いたしました。すべての議案が提案のとおり議決・承認されました。

また、通常総会の席上で、県内各地域で青少年の健全育成の優れた活動を展開している方々に対する「岩手県青少年育成県民会議表彰」を行いました。

この表彰では、県内各地域で、青少年の育成活動、支援活動、自主活動等に永年取組まれ、多大な功績のあった方々を表彰するもので、青少年育成指導者3名の表彰を行いました。

長年にわたるご努力に敬意を表し、心よりお祝い申し上げますとともに、今後、より一層、ご健勝で後進の指導にご尽力されますよう、祈念いたします。



高橋 カヨ子氏



岡部 洋子氏



鳥居 昌子氏



青少年育成指導者	高橋 カヨ子さん (ガールスカウト岩手県連盟)	花巻市
青少年育成指導者	岡部 洋子さん (日本ボーイスカウト岩手連盟)	盛岡市
青少年育成指導者	鳥居 昌子さん (宮古市少年センター)	宮古市

令和6年6月22日(土)  
アイーナ 804B会議室

# 社会生活に困難を有する子ども・若者支援セミナー

## 地域の子どもたちに私たちができること

### ～子どもと向き合い育むために～

6月22日(土)、子どもたちの支援に関わる方々などに実践的な学びの機会を提供することを目的に開催しました。

令和6年度全日本青少年育成アドバイザー連合会研究集会との併催により、こころの問題を抱える子どもたちと日々向き合いその成長をサポートしている岩手医科大学 神経精神科学講座 講師 山家 健仁 氏を講師に迎え、「トラウマを抱える子どもたちと向き合い育むということ」をテーマお話いただきました。

こども支援の考え方として、こどもの一面だけを見るのではなく、多面的、多層的に見ることが必要。心の傷(トラウマ)は、性格形成、考え方(認知)に影響与えるため、どんな心の傷があるのか、トラウマのメガネ(視点と知識)を使ってこどもを見て支援する。支援者への影響

として、トラウマは当事者だけではなく支援者にも影響、支援自体が支援者のトラウマ体験になるため、支援が行える安全で健康な組織を作ることが大切である。

○医療だけでなく、家庭・学校・福祉・行政などの多層的な支援が必要。

○支援者は、背景にトラウマが隠れていないか？とのトラウマ・インフォームドの考えを常にもつ。

○トラウマの基本的な知識、回復過程を理解したうえでの支援実践が必要。

事例をもとに分かりやすく勉強になったという声が多く寄せられました。



令和6年7月2日(火)  
アイーナ 団体活動室

## 青少年育成セミナー (研修会)



青少年健全育成関係者や保護者を対象に、『あなたは気持ちを言葉で表していますか？ - よりよいコミュニケーションを目指して -』と題し、東洋大学名誉教授 坂詰力治先生をお招きして、青少年育成セミナーを開催しました。

社会生活の多様化、情報化の進展に伴い、毎日の生活の場面で、人と人との関係がますます希薄化している中であって、お互いの生の声が軽視されがちになっています。あの時、あの一言が言えていたら、あの思いを伝えられていたら…という自分の言葉で伝えることの重要さを、具体的な事例を通して御講演をいただきました。

ことばによるコミュニケーションとして知っておきたいこととして、都市化の進展、性差、世代差、情報機器、少子化と言葉遣いなど、さまざまな人間関係とコミュニケーションがあり、言葉には、以下の3つの機能(人間の勝ち得た能力)があります。

- 1 伝達の機能
  - 2 事物の認識、思考の形成
  - 3 感情・喚起・表出、行動のコントロール
- 思想・感情あるいは情報が相手に伝わればよいというものではなく、場面の重視(適材適所でのことばの選択)、相手への思いやり、状況の把握、心の通じ合いの道具としての言葉(相手を思いやる心・挨拶・ねぎらい・意思の伝達)が大切である。
- 参加者からは、「ことばづかいの大事さを改めて認識した。」「事例がわかりやすく、自分の事として考えさせられた。」「このような講師派遣は、社会貢献として大変意義深く、長く続けていただきたい。」等の感想をいただきました。



令和6年7月30日(火)  
盛岡ガス滝沢工場・ベルフ  
牧野林店・岩洞第一発電所

## おしごと発見ツアー



岩洞第一発電所

7月30日(火)に小学生17名、青年ボランティア4名の参加の「おしごと発見ツアー」を開催いたしました。

盛岡ガス滝沢工場では、工場の概要説明後、すいか模様のヘルメットを装着し、タンクローリーからLNG受入を間近で見聞きし、ガス製造ライン、管理室等の工場施設を見学しました。

ベルフ牧野林店では、バックヤードの見学、陳列の工夫などクイズを通して楽しく学ぶことができました。昼食のお弁当を自分たちで詰めて、販売している商品と同様にシールを貼って、出来上がったお弁当をおいしそうに食べていました。

岩洞第一発電所では、発電設備が地下300メートルにあるため、インクラインという乗り物に

乗って地下の発電所を見学しました。

すべての見学先で、子ども達からたくさんの質問にわかりやすく教えていただきました。

参加した子ども達から、「楽しかったし、そんな発見があるとは?と思いました。」「いろいろなところを見学して勉強になったし、楽しかったのでよかった。」という声が多く寄せられました。



ベルフ牧野林店



スイカ柄のガスホルダー前で記念撮影

令和6年7月24日(水)  
アイーナ 小田島組☆ほ～る

## 青少年を非行・被害から守る県民大会

“社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

7月24日(水)「令和6年度 青少年を非行・被害から守る県民大会」をいわて県民情報交流センター(アイーナ)7階小田島組☆ほ～るにおいて、県内の関係機関、団体、また希望者への資料送付・オンライン動画配信を含め約122名の参加による開催となりました。

アトラクションでは、県警音楽隊による啓発音楽を披露しました。

青少年による意見発表では、令和5年度(第25回)「わたしの主張岩手県大会」最優秀賞の北上市立南中学校3年 千田 ソフィアさんは、「心に平和のとりでを」と題し発表しました。

作文発表では、第73回“社会を明るくする運

動”岩手県作文コンテスト小学生の部 岩手県推進委員会委員長賞の花巻市立石鳥谷中学校1年 高橋 祿(さち)さんは、「地域の方がくれた青空」と題し発表しました。

一般社団法人子ども声から始めよう代表理事 川瀬 信一氏が「子どもの心の中を聴くアドボカシー ～子どもの『ために』から、子どもと『ともに』～」をテーマに子ども声を聴くことが求められている背景や子どもの声に耳を傾ける際の姿勢やあり方などについてお話をいただきました。

大会の最後に、青少年の非行・被害防止のための決議提案があり、参加者からの拍手をもって採択され、閉会しました。



非行・被害防止啓発演奏



講演



作文発表



主張発表



決議提案

令和6年9月19日(木)  
田園ホール(矢巾町)

## 第26回わたしの主張岩手県大会

「第26回わたしの主張岩手県大会」が9月19日(木)に矢巾町の田園ホールにて開催されました。

今大会は、各地区大会から選出された代表者17名が未来に向けての夢や希望、日常生活の中で感じていることや考えたことなど、490名の大観衆の中、それぞれの思いを発表しました。

「あなたと共に」という題目で発表した陸前高田市立高田第一中学校3年の菅野 りれいさんが大会の最優秀賞に選ばれ、優秀賞には2人、優良賞には3人の生徒が選ばれました。

また、本大会の最優秀賞受賞者の菅野 りれいさんは、令和6年11月24日(日)に国立青少年教育振興機構が主催する「少年の主張全国大会」において、同機構理事長から「努力賞」が贈られました。



優秀賞 小野 太星さん



優秀賞 浅沼 いつきさん



わたしの主張岩手県大会入賞者一覧

最優秀賞	陸前高田市立高田第一中学校3年	菅野 りれいさん	あなたと共に
優秀賞	宮古市立河南中学校3年	浅沼 いつきさん	語り継ぐ
〃	一戸町立一戸中学校3年	小野 太星さん	ハンデがあっても
優良賞	盛岡市立大宮中学校3年	南 沙良さん	障がいを見守る愛おしい日々
〃	盛岡中央高等学校附属中学校2年	宮本 幸奈さん	心のバリアフリー
〃	花巻市立東和中学校3年	大松 天さん	未来に生きる、地域のためにできること

わたしの主張  
岩手県大会

最優秀賞



『あなたと共に』

陸前高田市立高田第一中学校3年

菅野 りれい



「眼鏡と一緒に。なんにも変わらないんだ。」  
そう話す父の笑顔を私は忘れることはないでしょう。

私の弟は足に装具をつけて生活しています。そのことは私にとって日常であり、とりたてて考えることはありませんでした。でも、一度だけ父に尋ねたことがありました。すると、父は「目が悪ければ眼鏡をかけて見やすくなる。体のどこかに不都合があれば、必要な道具を使う。眼鏡と一緒に。なんにも変わらないんだよ。」と言いました。父のその言葉が私の心にストンと落ち、今でも私の中の芯となっています。

「眼鏡と一緒に。」——だから私は、車椅子の人を見かけても、装具や道具が必要な人と出会っても、それを特別なこととは考えませんでした。そうあの日までは。あの日、私が街で見かけたのは、装具をつけて歩いていた男性。そして、その姿を真似て笑っている人たちでした。父の笑顔とはほど遠い、その笑い顔を見て心が締め付けられました。しかし、その人にとつての当たり前に対して、偏った見方をしているのは、なにも大人ばかりではありません。学校生活の中でも友達を揶揄して心ない言葉を吐く人もいます。

だからこそ、私は皆さんに聞きたいのです。「障がいを持っていることはいけないことですか。」私はそうは思いません。様々な事情を抱えているのは誰もが一緒。障がいも、それぞれが持つ個性の一つだと思つたのです。人は誰でも自分と違うことに敏感に反応します。私たち中学生はなお若いです。でも、だからこそ「違い」を認められる「しなやかさ」が必要なのではないのでしょうか。

違いを感じることに、また、その違いに「なぜ？」と問うことも自然なこと。しかし、それを言葉や態度に表すことは違うのではないかと思うのです。モヤモヤとした気持ちでいるとき、ある新聞記事が目にとまりました。海外で博物館のガイドをしている方の話で、「幼いころは肌の色や、文化の違いなどで相手や友達を選んだりしません。相手を好きになつて仲良くなるし、心の壁が低い。」「そうー」私は思わず声をあげていました。幼い子ども「違い」には敏感です。そして、実にストレートに「どうして？」と問います。けれども、その後は「違い」に目を向けるのではなく、その人自身を見つめます。しかし、大人になるにつれ「違い」ばかりに気をとられ、その人の本質を見ようとしなくなりま

す。  
私が住む陸前高田市は「ノーマライゼーション」という言葉のいらぬいまちづくり」を掲げ、障がいのある人もない人も、若者も高齢者も、誰もが快適に過ごせる社会の実現に取り組んでいます。私は、この取り組みの実現を心から願っています。けれども、この取り組みを知り、意識している人が一体どれ程いるのでしょうか。自分には関係ないことと、決めつけるのではなく、無関心という心の鎧を脱ぎ捨て、知ることから始めてみませんか。そして、それぞれの「当たり前」を尊重し、「私なら」と自分のこととして捉え、その考えをつなげる社会にしていきたいのです。

装具、車椅子、私たちは実に多くの必要なものを生み出してきました。私はその全てが「眼鏡と一緒に」となる日を作つていきたいと思つています。あなたと共に。

# 青少年なやみ相談室

アイーナ6階 青少年活動交流センター

# 019-606-1722

nayami@aiina.jp

秘密厳守  
匿名でOK  
家族の方もOK

電話・来所・メールでの  
相談ができます



## 相談時間 (電話・来所)

月～金曜日 10:00～18:00

土・日曜日 10:00～16:00

※休館日 年末年始、祝日、アイーナ保守点検日

来所相談は予約してね

メール相談は24時間OK

返信は遅れる時があるよ



## おもいきって はなして みませんか

だれにもいえない  
どうしていいかわからない



たとえば  
こんなこと



## 正会員・協賛企業募集

県民会議では新規会員及び協賛企業を募集しています。  
次世代を担う青少年の健全な育成を共に目指しませんか。

### 1. 会 員

会員には、県内各地で開催するイベントやシンポジウム等にご案内するほか、青少年に関する各種資料をお送りします。

### 2. 協賛企業

県民会議HPバナー広告、広報紙「青少年いわて」への広告、県民会議封筒への広告を有償で掲載させていただきます。

### 3. 会 費



個人会員	正会員	3千円/年
	賛助会員	12千円/一口
団体(法人)会員	正会員	6千円/年
	賛助会員	25千円/一口

お問合せ・お申込みについては、県民会議  
(019-681-9077) までご連絡ください。

## いわて家庭の日



毎月第3日曜日  
いい日  
どんな日  
家庭の日  
家族そろって食事



いわて家庭の日とは 親子・家庭の絆を深める日

青少年が健やかに成長するには、家庭の力が欠かせません。  
子どもと向き合う、家族みんなで過ごす、家族そろって食事をする。

『いわて家庭の日』は家庭を大切に、実践する日です。

家族そろって食事をしましょう

家族でいろいろ話す時間を多くしましょう

家の仕事をみんなでしましょう

食事の準備、後片付け、掃除、洗濯など

語り合い、教え合い、支え合いを大切にしましょう

家族の絆、思いやりを育むように心がけましょう

早寝早起き朝ごはん

家族でルールを決め、生活リズムを整えましょう

事業所などでも、家庭生活を支援できる職場づくりをしましょう

広報紙 青少年いわて 2024.11  
vol.92

## 情報発信中♪



@ya\_center



@YOUTH777IWATE



@vzi4606t

公益社団法人 岩手県青少年育成県民会議

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1 アイーナ6階

<http://www.ipayd.server-shared.com/>

☎ 019-681-9077

📠 019-681-9078

青少年活動交流センター (運營業務受託)

<http://www.aiina.jp/site/seishounen/>

☎ 019-606-1763

📠 019-606-1765